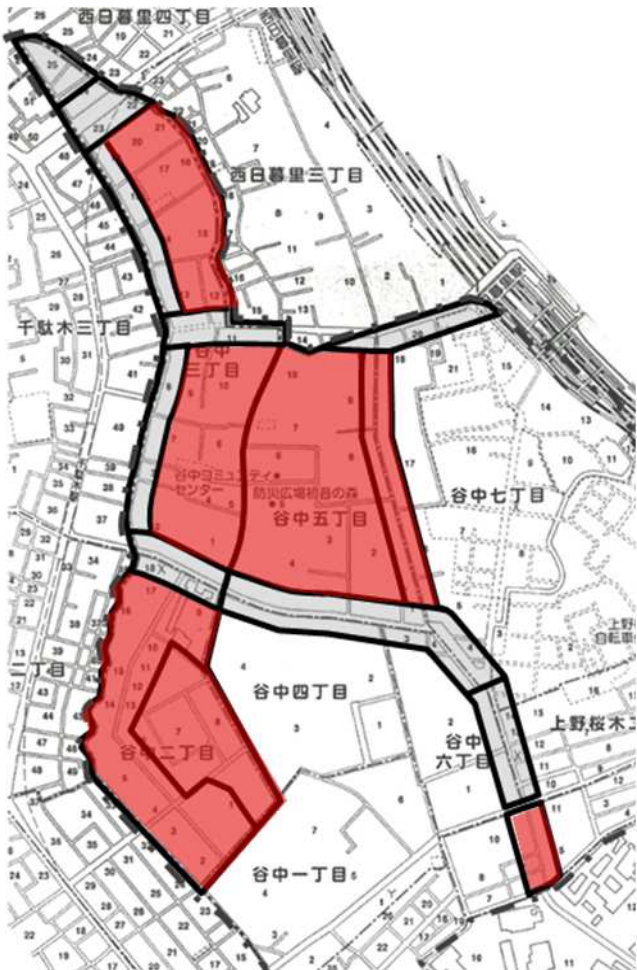


アンケート結果概要

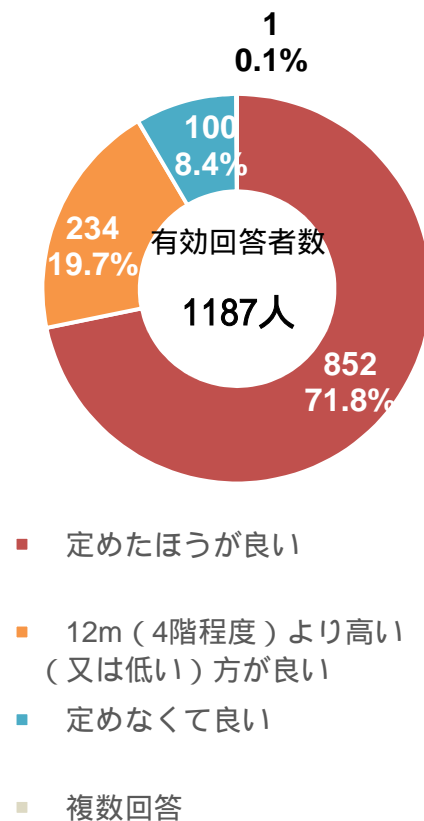
設問1 建物の高さの最高限度（その1）

建物を建替える際の高さの最高限度は12m（4階程度）までとする

【対象エリア】



【アンケート結果】



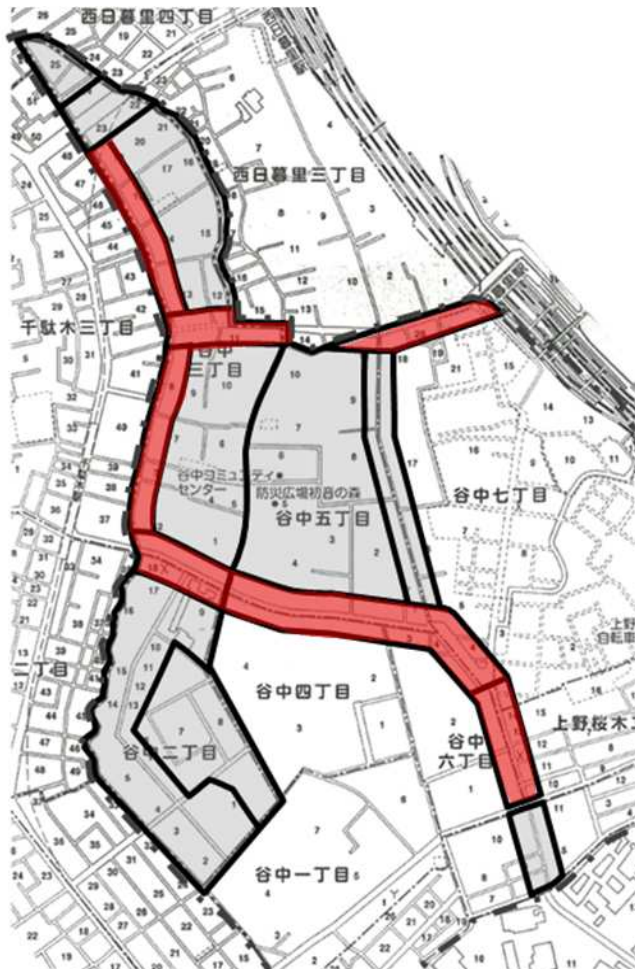
【意見等】

- ・ の内訳は、12m（4階程度）より低いほうが良いが159、高いほうが良いが14、その他61
- ・ 小敷地での空間確保には高さを上げるしかない
- ・ 道路が狭いので両側に高い建物が出来ると圧迫感がある
- ・ 景観を保つために必要

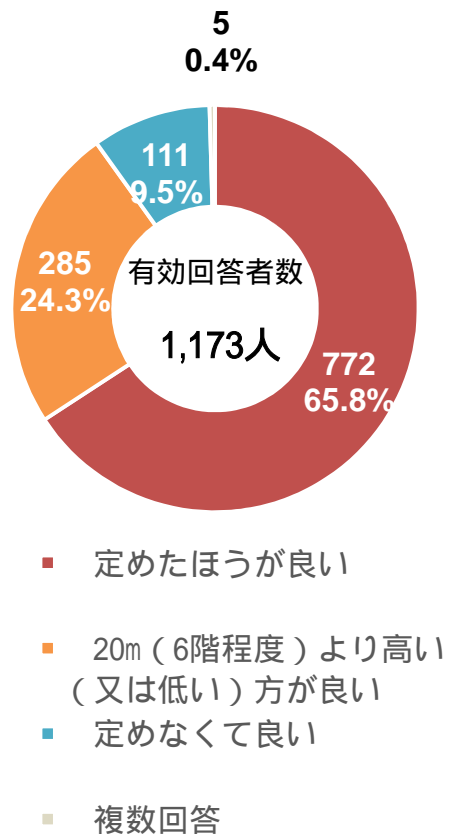
設問2 建物の高さの最高限度（その2）

建物を建替える際の高さの最高限度は20m（6階程度）までとする

【対象エリア】



【アンケート結果】



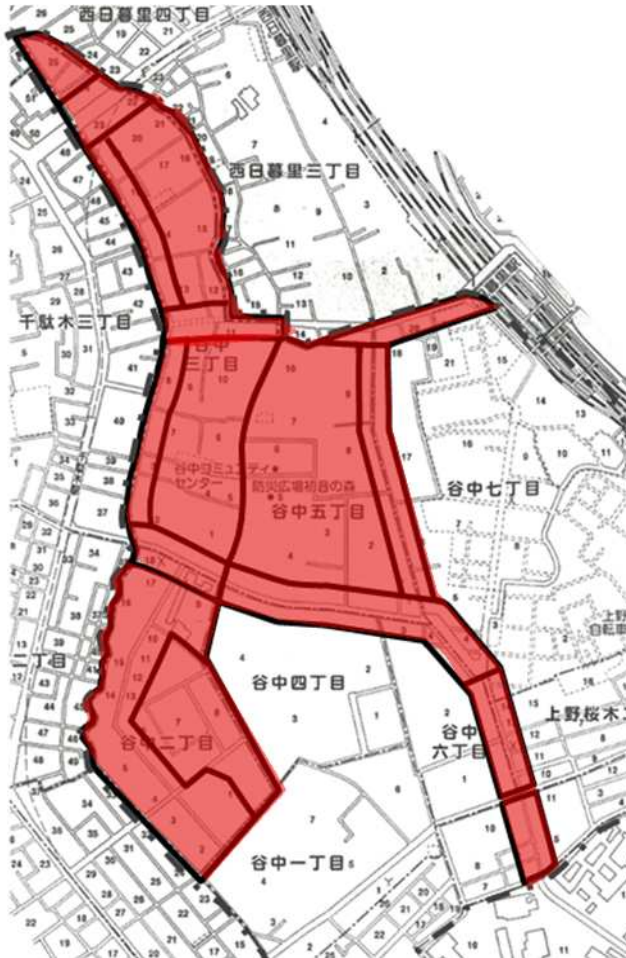
【意見等】

- ・ の内訳は、20m（6階程度）より低いほうが良いが214、高いほうが良いが8、その他63
- ・ 言問通り～三崎坂は4階まで、谷中銀座は3階まで
- ・ 現況を超えない高さまで可とする
- ・ 谷中の景観も大切だが、安全な生活上少し高層化して土地にゆとりを持つ事も必要

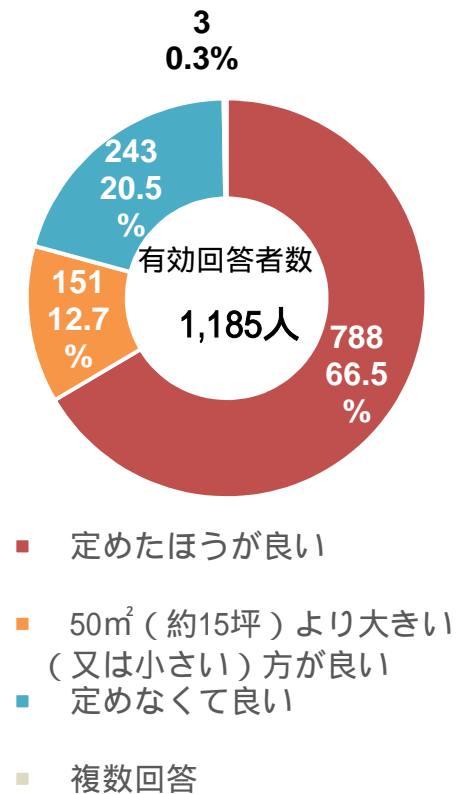
設問3 敷地面積の最低限度

敷地を分割する際の最低限度は50㎡以上とする

【対象エリア】



【アンケート結果】



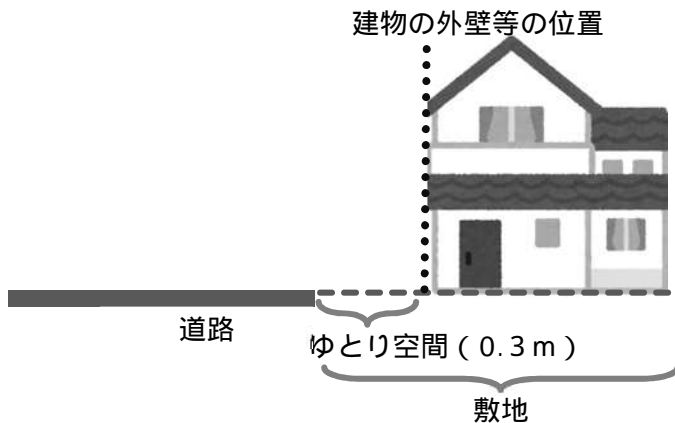
【意見等】

- ・ の内訳は、50㎡より大きい方が良いが72、小さい方が良いが6、その他73
- ・ 50㎡より小さくても可
- ・ 住宅密集地の防止や防災のために隣地との空間が必要

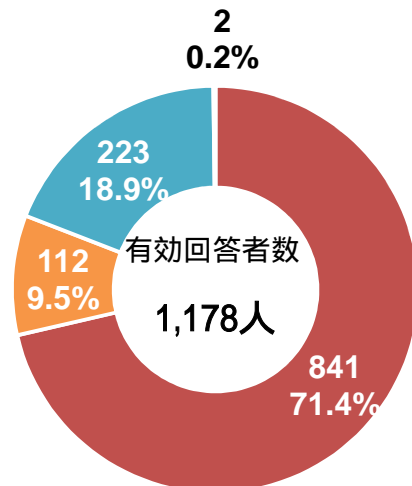
設問4 道路と接する敷地に、ゆとり空間を確保

建物を建替える際に、外壁等の位置を道路境界線から0.3m離す。確保したゆとり空間に、工作物等の設置不可とする。

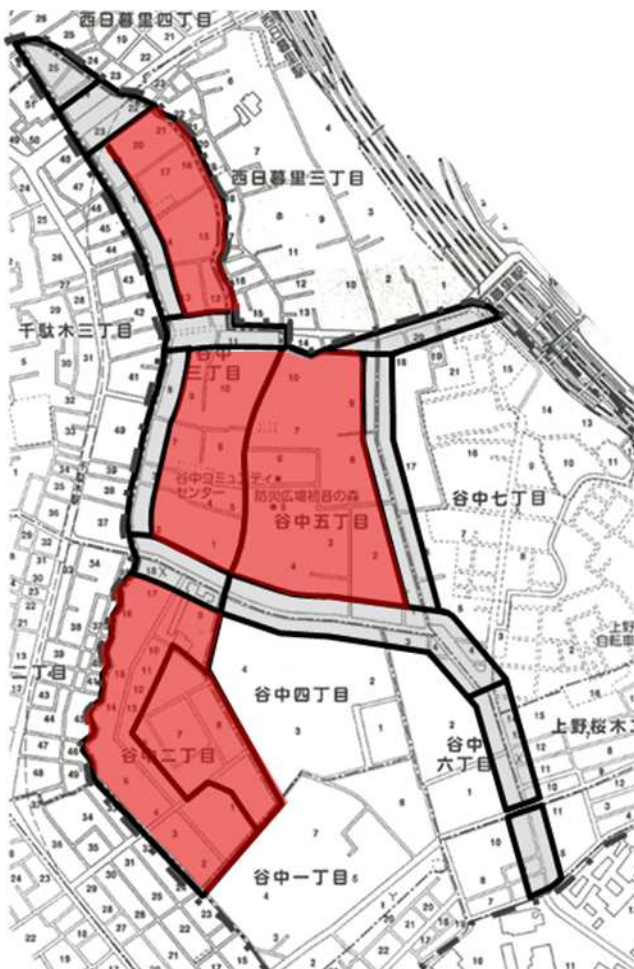
【イメージ図】



【アンケート結果】



【対象エリア】



- 定めたほうが良い
- 0.3mより大きい(又は小さい)方が良い
- 定めなくて良い
- 複数回答

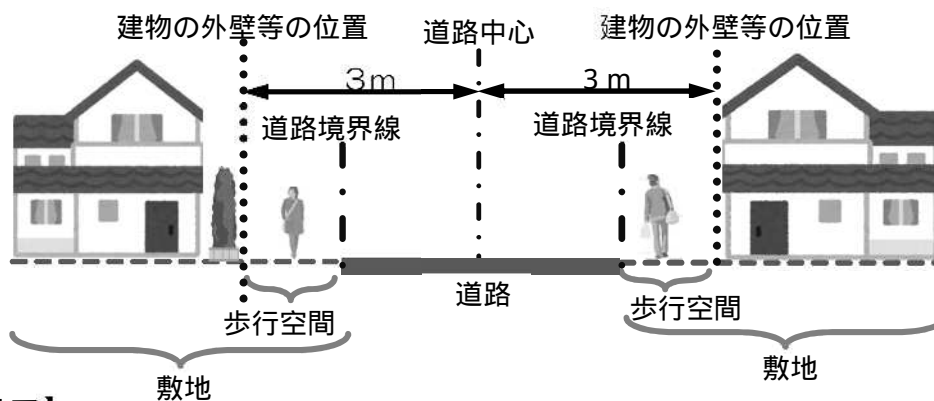
【意見等】

- ・ の内訳は、0.3mより小さい方が良いが13、大きい方が良いが47、その他が52
- ・ 2項道路沿いの狭い土地は役に立たなくなるので何らかの対策が必要
- ・ 災害時を考えて、ゆとり空間より道路を強制的にでも広くすべき

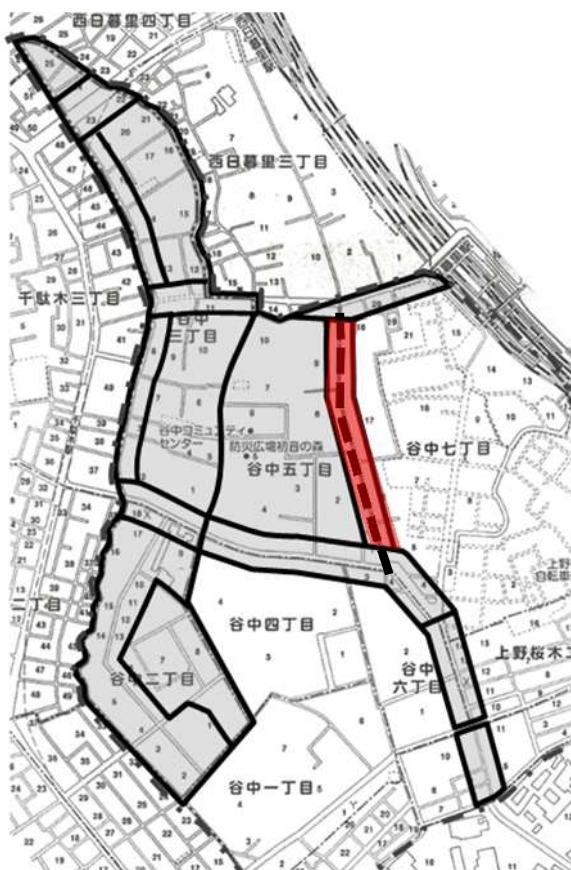
設問5 道路と接する敷地に、歩行空間を確保（その1）

建物を建替える際に、外壁等の位置を道路の中心から3m離す。歩行空間を確保し、また、災害時の消防活動や避難の円滑化を図る。歩行空間に、工作物等の設置不可とする。

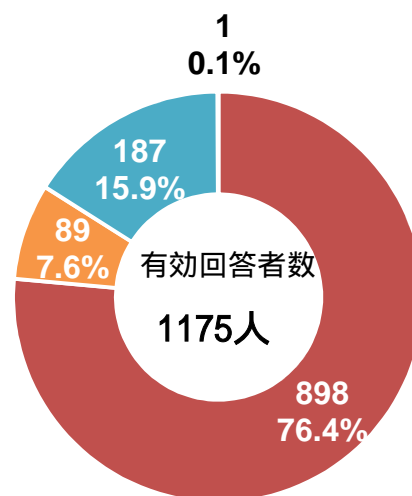
【イメージ図】



【対象エリア】



【アンケート結果】



- 定めたほうが良い
- 道路中心線から3mより大きい(又は小さい)方が良い
- 定めなくて良い
- 複数回答

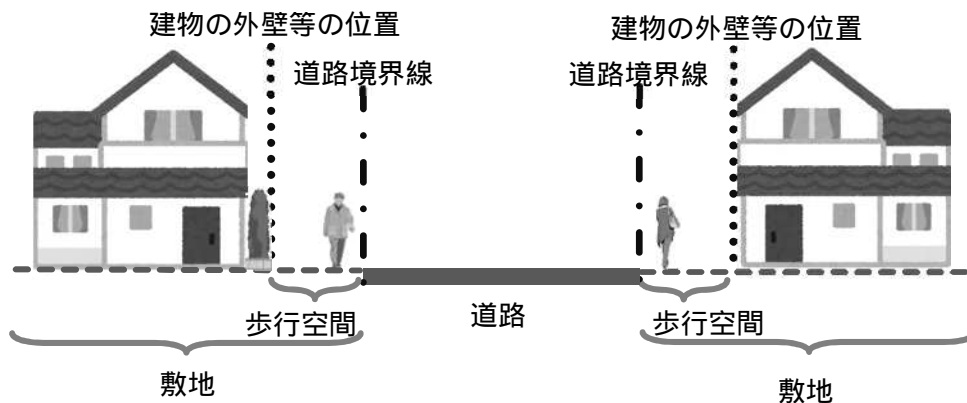
【意見等】

- ・ の内訳は、3mより小さい方が良いが21、大きい方が良いが26、その他が42
- ・ 再建築が出来ない建物が発生する
- ・ 交通対策、電線の地中化やデザインも含めて歩行者優先の車道とすることが優先
- ・ 交通安全の面からも道路幅員6mは最低必要

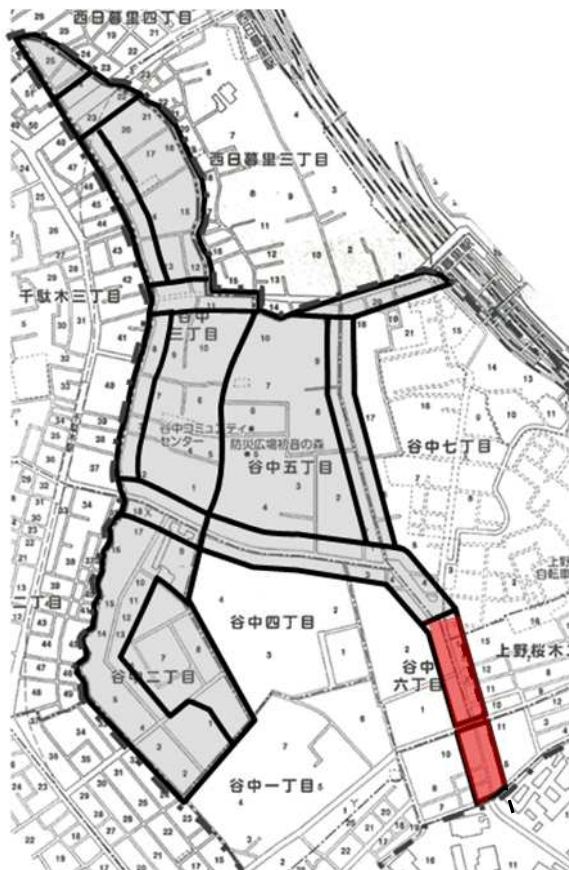
設問6 道路と接する敷地に、歩行空間を確保（その2）

建物を建替える際に、外壁等の位置を道路境界線から離す。確保した歩行空間に、工作物等の設置不可とする。

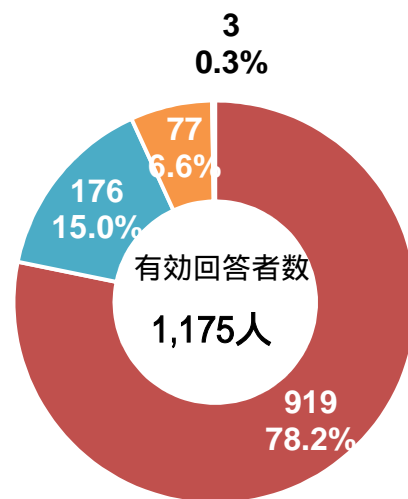
【イメージ図】



【対象エリア】



【アンケート結果】



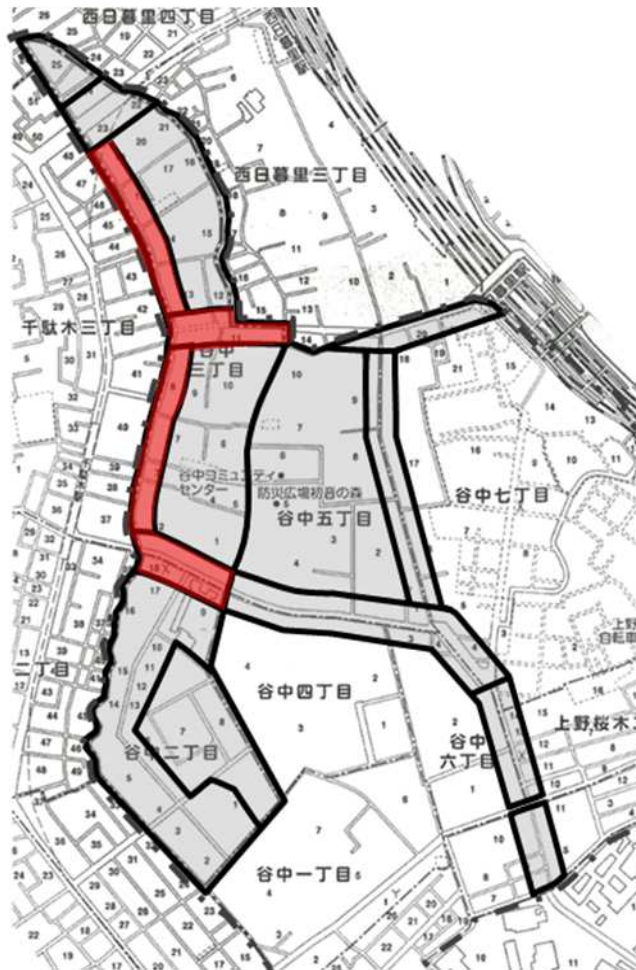
- 確保したほうが良い
- 確保しなくて良い
- その他意見がある
- 複数回答

【意見等】

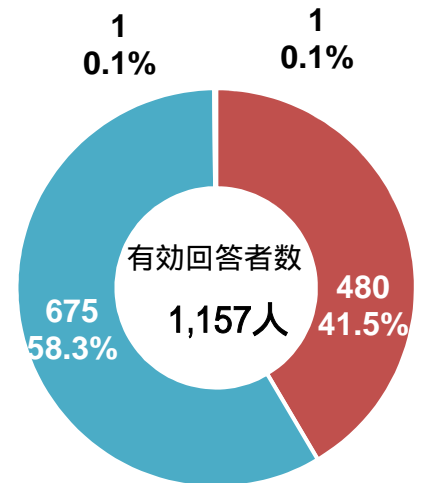
- ・歩行空間確保が必要。道路中心から3m後退
- ・確保した方が良いが小規模敷地で厳しい
- ・交通規制や電線類地中化で対応する
- ・現状で問題なし。拡幅は街並みを壊す。沿道の特徴ある建物の保存ルール必要

設問7 商店街の賑わい形成のためのルール
健全で賑わいある商店街であるためのルールの提案

【対象エリア】



【アンケート結果】



- ルールを提案したい
- ルールは特に必要ない
- 複数回答
- その他

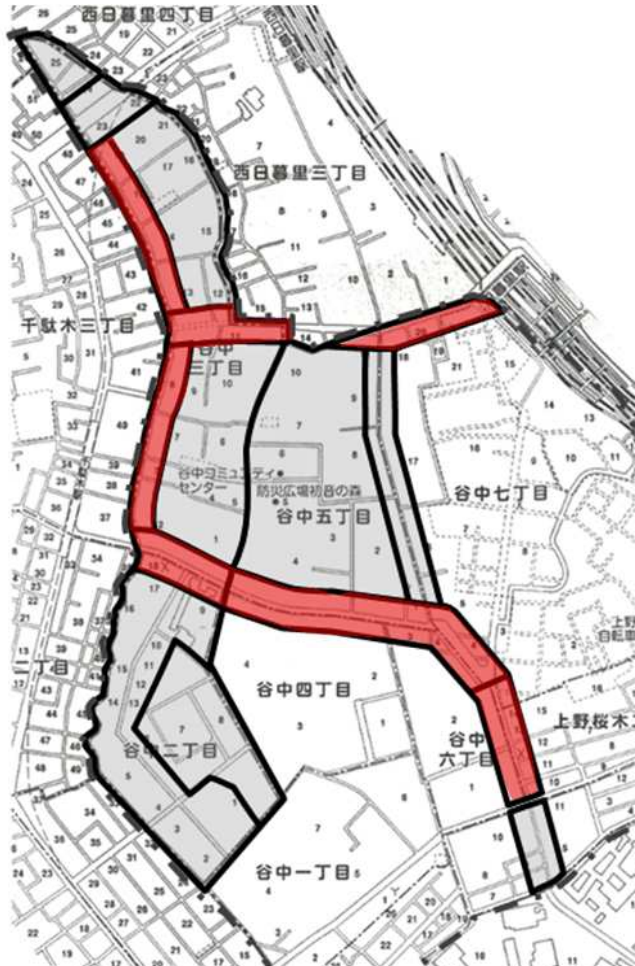
【意見等】

- ・ 1階を店舗利用に限る
- ・ 建物、広告物等形態意匠色彩の規制又は工夫
- ・ マナーや美観の向上
- ・ 地元向け商店街づくり

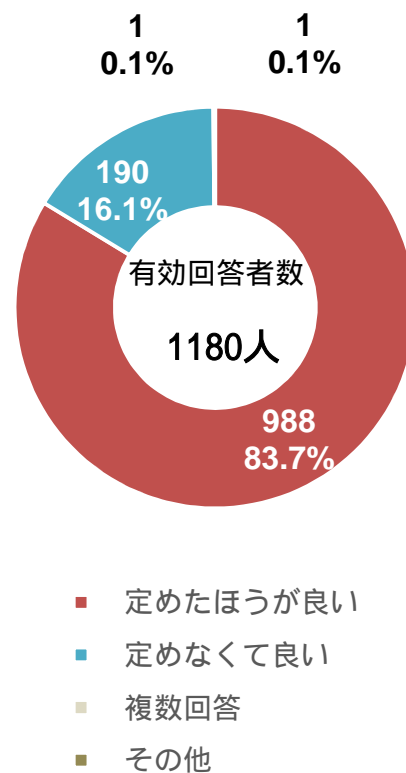
設問8 ナイトクラブの規制

風営法改正により営業が可能となったナイトクラブの建築を規制

【対象エリア】



【アンケート結果】



【意見等】

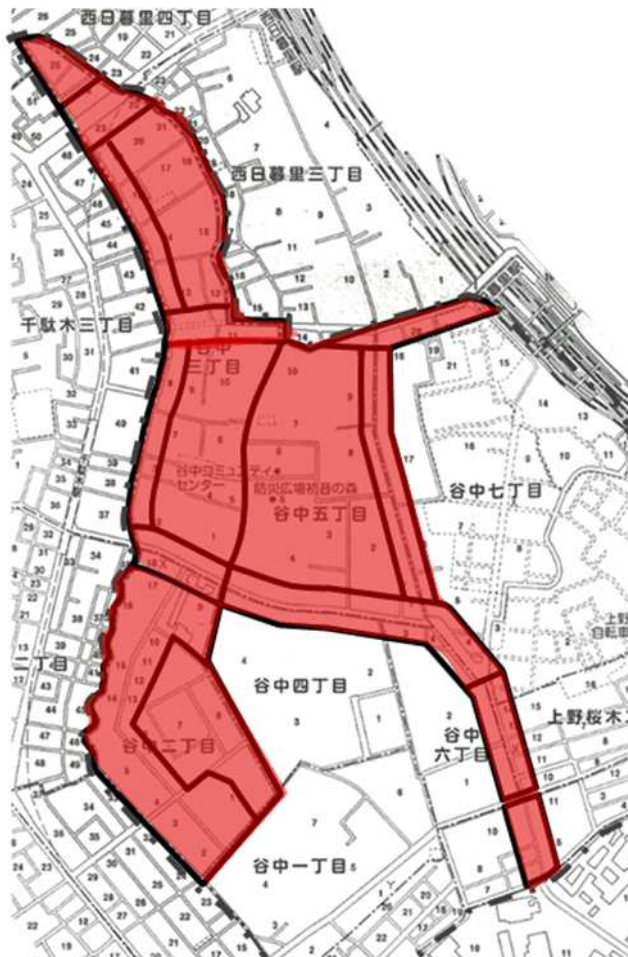
- ・ルールを定めた方が良い
- ・防音対策がしっかりなされていればクラブやライブハウスは可

ナイトクラブとは、客にダンスをさせ、飲食を提供し、照明が10ルクスを超えている店舗のこと。平成28年6月の風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の改正により、近隣商業地域においてナイトクラブの営業ができるようになっている。

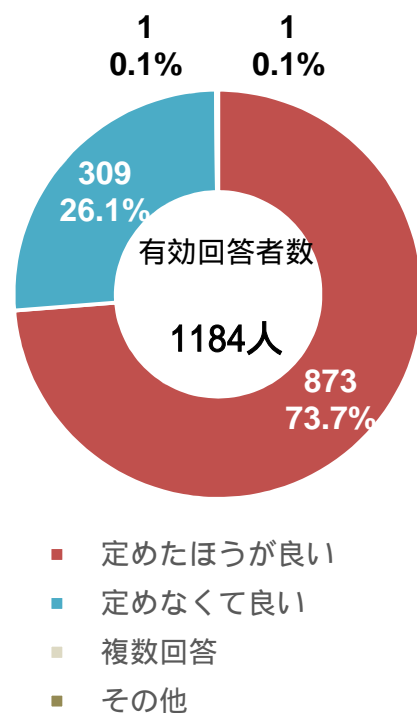
設問9 特徴ある街並みと調和するための工夫

建物を建替える際に、特徴ある街並みと調和を図るためのデザインや色彩などの
ルールの必要性

【対象エリア】



【アンケート結果】



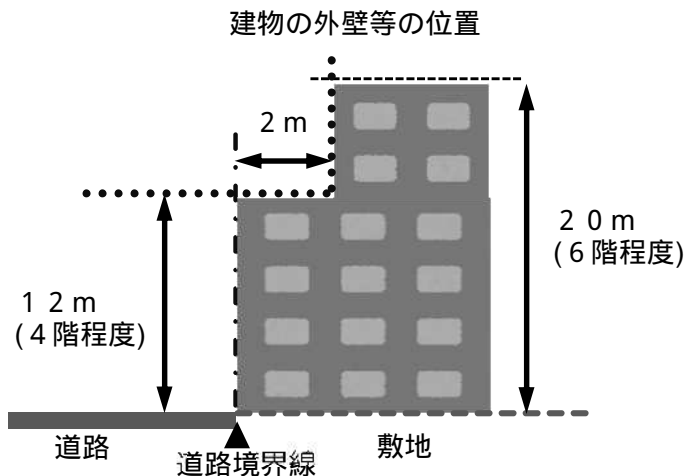
【意見等】

- ・現状維持のため規制は厳しくてよい。昔ながらの落ちついた街なみを希望
- ・デザインを一律的に統一ではなく、各戸の個性を尊重する方がよい、画一的ではない方が好ましい
- ・地区を限定する
- ・伝統的町並みや寺を守るため、規制ルールだけではなく、税制緩和や防災、耐震支援、補助のできる制度事業を示してほしい（伝建など）

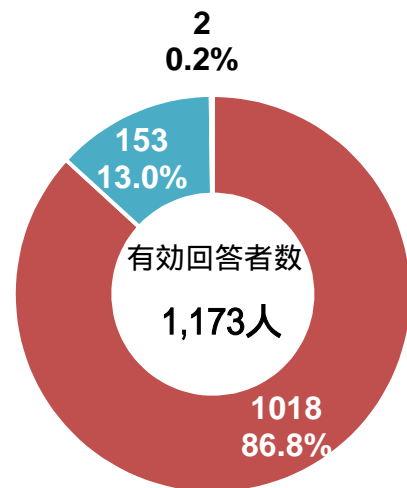
設問 10 沿道のまち並みを保全するための工夫

建物を建替える際に高さの最高限度を道路境界から 2 m までの部分は 12 m (4 階程度) までとする

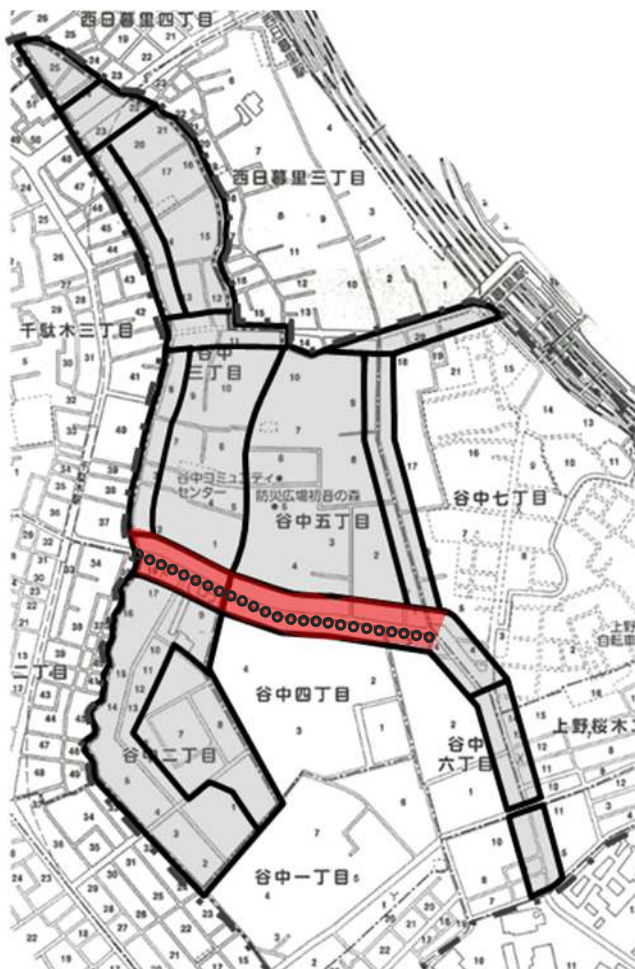
【イメージ図】



【アンケート結果】



【対象エリア】



- 定めたほうが良い
- 定めなくて良い
- その他

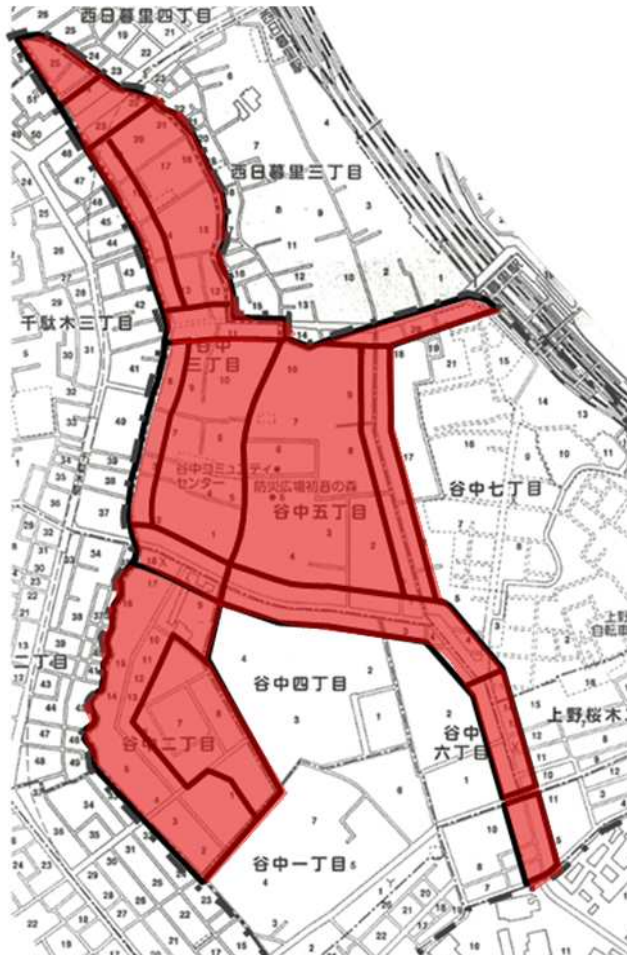
【意見等】

- ・空が広く見渡せるよう高層マンション等を規制すべき
- ・境界線から 2 m までではなく全体とすべき
- ・現行のままで良い
- ・高さ規制は土地集約を妨げる

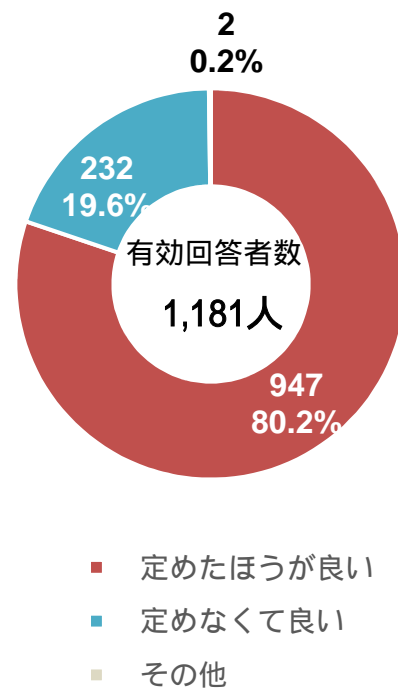
設問 1 1 道路沿いの垣又はさくづくり方

道路に面して垣又はさくを設ける際は、生け垣又はネットフェンス等に緑化したものとする

【対象エリア】



【アンケート結果】



【意見等】

- ・生け垣等は手入れ・掃除が大変。防犯上も不安
- ・地震対策としては制限賛成だが、前提として防犯など安全性対策上の保障が先決
- ・塀は防犯・プライバシーの保護の役割もあり、耐震性が確保されたものであれば良いと考える
- ・安全なものであれば自由度は認める

自由意見（主なもの）

防災関連

- ・特に木造密集地区では、地震等災害に備えて、火災防止や緊急車両往来の確保が必要
- ・密集地区においては、区主導の土地・建物買収による法定再開発や区画整理が必要
- ・空き家対策を検討すべき（火災や不審者対策、取壊しによる空地化、ポケットパーク化など）

道路・交通関連

- ・道幅が広くなるのは良いが、自転車や自動車のスピードが上がってしまうのが心配
- ・狭い道でスピードを出す車が多く危ないので、歩行者の安全性を最優先としたスピード制御の工夫や、警察と協力して取締の強化を希望
- ・2項道路整備を徹底すべき。建替え後の検査徹底と、柱だけ残して道を拡げないリフォーム対策も行うべき

マナー等関連

- ・観光客の交通マナー・観光マナーに問題あり。その対応も含めてまちづくりを考えてほしい
- ・敷地外に植木鉢や私物を置く、庭木の道路へのはりだしなど、道路を占有しているお店や家に規制・罰則が必要

ルールづくり関連

- ・落ち着きある街並みの形成等のため、一定のルールを早く定めた方がよい
- ・ルールを定めるなら助成が必要である

電線類地中化への要望

- ・歩行環境改善、景観改善、防災対策のため、電線類を地中化してほしい

谷中らしさ維持保全関連

- ・寺町らしいゆったりとした街づくりは大切、谷中の歴史にふさわしいまちづくりを希望